

# 歌う子らは砂の上にクジラの

Presented by Aki Uemura  
Published by Shueisha  
SHUEIYA COMICS

梅田阿比





クジラの子らは  
砂上に歌う 2

梅田阿比

whale calves sing on the debris

## Character



リコス

近タジラに所属した身成屋の少女。  
“寄附”の感情面方長士の一員だが、チャクロたちとも関係がある。



チャクロ

源流船“近タジラ”の配属。  
なんでも記録せずには  
いられない過客の例。



スオウ

近タジラの次期首長候補。  
チャクロたちからも信頼されている。



オウニ

近タジラ船一の、源流のサイロ  
副船長ダムズ“体内モダラ”のメンバー。



タイシャ

親友が死に、後悔はない。  
アベトイアの襲撃を受けて死んだ。



ネリ

異世界の生活をする少女。  
いつか帰る日を信じている。



サキ

チャタロの幼なじみ。  
アベトイアの襲撃を受けて死んだ。

## サイミア

捕食者、泥クジラの餌食の釣り針が掛る生物上、  
怪物などを耐える能力を持つが、使い手は狡猾で、

# “泥クジラ”と砂の海の記録

～tales of the whale calves～

砂の海93年。

砂がすべてを覆い尽くす世界に浮かぶ漂流船“泥クジラ”。  
人口約300名ほどの異世界で、外の世界のことは誰も知らない。  
感情を国とする能力“サイミア”を握る者たちは“印”。  
そうでない者は“無印”と呼ばれ、“印”は皆30才前後で命を終える。

記録係の少年チャタロは、  
ある日漂着した漂流船で少女サキと出会う。  
味方と出会う外島の侵入だったが、  
感情を武器とする“アベトイア”である彼女は、  
まるで人類のように冷たい少女だった。

チャタロたちとの交流を通じて感情を取り戻しはじめたサキは、  
脱出を図る異考会に「ここから逃げて」と警告を発するが、  
時遅く、突如現れたダエロ国の軍勢に  
“泥クジラ”は襲撃されてしまう。

砂上の楽園から脱走へと急変した“泥クジラ”で  
次々と散れる大切な仲間たち。絶望し、立ち尽くすチャタロは――。

「この島が、私たちの大事な世界のすべてだった」

# もくじ

第5節	腹のなかで	5
第6節	リョダリ襲来	51
第7節	この世界が綺麗なのは	97
第8節	in the womb	143
あとがき	「クヅラの手ら」を授けたお話	187

刊出

「ミステリーポエタ」

‘13年12月号～‘14年3月号掲載

この作品はフィクションです。  
 実在の個人・団体・事件等には  
 いっさい関係ありません。



第5節  
謎のなかで













四下オオ



おはようさん……  
おはようですよう

た、



待って……



おはよう……

あの人を  
覚えても

……おはよう……  
覚えていない



「ファレナ！」  
「黒クジラの人々は」

「私たちがずっと  
そうだと教えられて  
きたような」

「野蠻で恐ろしい  
民族では  
なかった」



「初めて見て  
初めて出逢ったので」

「知らない世界なのに  
懐かしい」























オウム!!



……目と尻めたか



オウム!!

オウム!!



シノノさん  
お姉さま方

ここは  
お願ひします

スオウ様！  
我々が護衛をっ

自衛隊の  
ギンギョウで  
ありますっ!!

ねえっ

続  
いますかっ!!

自衛隊の任務は  
防タタラの平穏を  
守ること

やられたら  
やり返すのでありますっ



「戦手を  
戦してはいけない

「暴力に暴力で返せば  
必ずありますん

「我々には別の世界から  
攻撃される理由がない

「この事態には  
必ず解決があります

「その問題を  
解くのです

「タイシヤ様がなくなったなんて  
信じられない……けれど

「あの敵方なら  
こうするはず……

「そもそもタイシヤ様には  
このような問題が解える  
軍力などない

「……戦っても勝てば……















東と蘭物の  
世界なんて！

















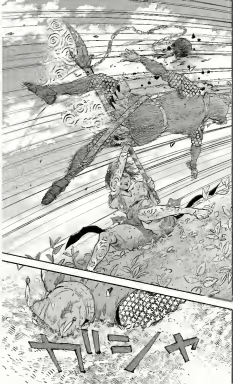












ヤニニヤ















あなたは  
ファレナ城滅の  
総指揮官の

妹君であられると  
いうのに



# ◎記録係のメ子◎

## 関録④

### 信仰：

砂群で流した使者の魂は、一度砂の海に流れ、  
星クジラの周りを長い期間めぐり、民たちを  
導くという。

彼らの魂は一段一段に存続し続けるが、  
その砂は時間がくれば少しずつ天へ昇っていき、

天に昇った魂の魂は大きな星の色の魂となり  
太陽や星が落ちてこないよう支えている。  
その際、彼らが流した魂が魂であるという。  
雨天は喜ぶであるが、彼たちに悲傷を流すため、  
雨をいは禁止されている。

星クジラの民たちの祈りは、砂の海と天の  
魂へ向けられている。



あなたは  
ファレンス城の  
副将官の

城で  
あんなと  
いうのに

……もう私は  
副将官  
じゃない

私は国へ  
戻ったって

先は……  
私を助けて  
くれましたか？

私が死んだから  
しれないことを  
同時に確かして  
くれましたか？

心も名前も無い  
人形でしかない……



第6節  
リヨタリ襲来























リロタリ……

その子に手は  
出さずな……



なんで  
邪魔すんの……

(32)……



泣いてる奴  
なんか  
威勢に見られない

おれの肩には  
心ないじやてるや  
ばっかだからね……



もっと泣かしたい

壊したい



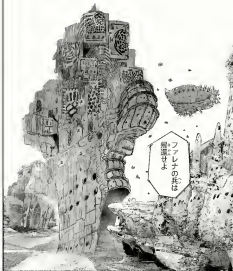
殺した……



お前も  
殺していいって  
こと……や















双葉は  
フアレナへ  
送ること

味をフアレナの  
人体への  
影響を知るための  
サンプルにする

これから彼女を  
ス千秋スサンプルの  
4番と呼称するように  
だって〜



死んだと知ってた  
娘が生きてたって  
のに……

ひさえ……



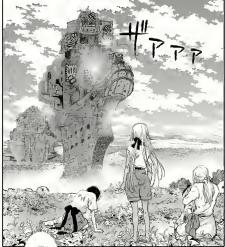


お前兄貴に  
見捨てられた  
んだよ!!









兄さん







あなた様は  
今度の作戦が  
成功すれば

アバトイアの  
軍師長官から  
主君様の懸賞へ  
倅じられるとか

いずれは  
大空の地位に  
就く時まで囁かれて  
おられる……



出立のために  
陣を騒がせに  
したってこと  
ですよね……?

ふふ……







私はのちに  
この日のことを  
書き綴っている

突然現れた  
道化のような  
面の基<sup>もと</sup>は  
やはり突然  
去っていった



変わらない  
平和な日本を  
奪<sup>う</sup>われた  
泥<sup>どろ</sup>グ<sup>グ</sup>ラの民<sup>たみ</sup>たちは



運命と夢しみを  
抱えながら  
夜を越えなければ  
ならなかった











ア田舎  
あいつらが  
もう一度来  
る

真の女の顔の  
図が学園の  
主な目的！  
真実の本意は  
次らしい

な  
んで  
そんなこと  
わかるんだよ？

……  
吐かせた

何人か殺した  
あとは……

ふたり仲間が  
まだ監禁して

お前らが  
捕まえて  
聞き出したのか……

偽りの奴らは  
普通の  
人間なのか？

ひとりは女  
両方とも  
敵は死なると  
定わらない！

!!



ぽん

なんで  
おっんだよ……!!

承知でき  
ねえ!

疑問するなんて  
お前らよくそんな……

捕まえたやつを  
闘い勝めたのは  
みんなのためじゃないか

アキもアイジロも

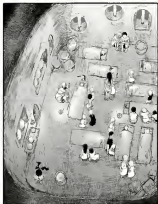
あいづらに  
敗れた!

あいづらを  
殺してたら  
他の誰かだって  
やられてたんだよ

オウニは  
悪くないよ……!!

汚いことは全部  
オウニがやったのに……

もういい!!









スオウが涙を  
見せないのが  
私には逆に辛かった



スオウは  
私にすゝこの  
涙跡りをくれた



ひととスオウの  
持つすゝこの涙跡  
りをくれた



その夜  
私はすゝこの日々を  
思い出すとしたが



あのリョウリという  
少年の不気味な  
顔が浮かんできて――



悪徳屋の隅で  
何處も嘔吐した



群衆は平々に  
翌日行われた

一度にこんなに  
たくさんの人を  
送ったのは  
初めてだった



いつもは半日の間  
泣くことに一巻限  
り夕子さんも  
ずっと泣いていたが



群衆で泣くことは  
タブーだったが  
私たちはそれを  
守れなかった



彼に愛を言う者は  
誰ひとりいなかった



その日は  
快晴で

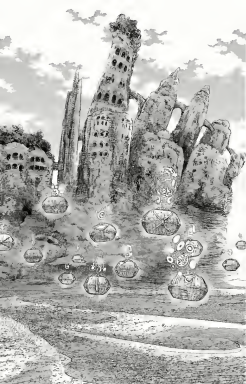
砂森の光景は  
とても  
美しかった

おや

あんなに……

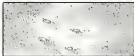
あんなに悲しいけれど  
この世にあるのなら

この景色を最後に  
目に焼き付けたまま……



私の命なんか  
ここで終わってしまえばいい



















砂に召される  
のだよ

みんな  
泥タジラと共に



皆を縛りある死へと  
導いてほしい

おまえは最後の  
言葉として

この世界が綺麗なのは

第7節



近タジラを

砂の海に  
沈めることに  
するよ

おまえは船長の  
副長として

船を降りある死へと  
導いてほしい

なぜ

なぜですか

なぜ  
近タジラを  
失わなくては  
ならないんですか……



我々の先祖は  
ある罪で  
砂の海に流された

今もその流刑は  
続いている……

……ずっと我々は  
彼らの手の中にいたのだ

そして彼らが  
我々を罰するという  
決断をした

それを罪人の末裔である  
我々が覆すことは  
できない

あの兵士たちは  
泥タジラの民を  
ひとり残らず  
殺すつもりだ

油の目には  
火の行方ではない

油の目には  
火の行方ではない



油の目では  
火の行方ではない  
火の行方ではない  
火の行方ではない

再び取られれば  
油の目では  
火の行方ではない

油の目では  
火の行方ではない  
火の行方ではない  
火の行方ではない

油の目では  
火の行方ではない  
火の行方ではない  
火の行方ではない

油の目では  
火の行方ではない  
火の行方ではない  
火の行方ではない





殿様さま



お父様あ……

お母……



お……



殺されるのは  
いやだ……

おぼれて  
しぬのも  
いやだよお……

いやだよ……













カリ  
カリ...

今までで一番ひどい  
遠雷の発作の  
ようなものに

私は聞かれていた

遠雷に雷が降った  
文豪は左胸に刺さった  
で

カリ

自分でも  
驚かしくなった  
と思った

はっ



それ  
なに書いてんの？



なに  
きみー

みないで……



大丈夫

アタシが  
読めないもん



なっ  
トビっ子から  
聞いたんだ



見ないでほしいなら  
こんなところに  
立寄りすんなよな



お前、サイミアで  
撮影してきた奴を  
やっつけたんだってけ

あの時、あいつらに  
反撃できたのは  
オウニとおまえだけ  
だった……

アストロイヤーのくせに  
やるじゃんか！

おまえ  
すげえよっ!!

俺はなにも  
できなかった

だからせえは  
死んじゃったんだ

……  
……  
……

……











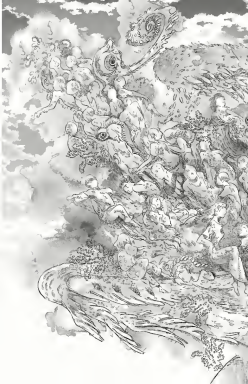














サミ!?

!

おのれ

!

あのね

おのれ



わたし

チヤタロの  
お嬢さんに  
なりたかった



サミ

僕も……  
好きだった

待って……



たとえ大人になって  
早く死んでしまっても

君と一緒に  
いられるなら  
それでよかった

それなのに……

そんなききやかな  
願いすら  
叶えられないなら

俺はもう  
こんな世界に  
未来はないんだ

そっちゃん連れていってよ……

それは  
ダメだよ

だって

チヤタロには  
殺罰があるんだもん



また、

役所？

帰って



どう

あなたは  
眞実の  
記録者です



タイレヤさん...

このままでは  
タダでは  
帰れません

誰にもこの国の  
眞実が知られないまま

私たちは  
消えてしまう



あなたは全てを  
見届けなければ  
なりません

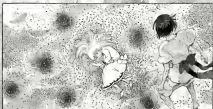


…そして  
この星の最後は  
また



また…なのです











リコス……！







スオウや  
リコスの苦しみが...

君には  
見えた...



あなたは人の心を  
鮮烈に感ずることの  
できる人

あなたは  
何もできないと  
思っているかも  
しれないけれど



あなたが皆さんを  
助けないと全ては  
終わってしまうんです















でも  
わからないんだ

行き先さえ  
コントロール  
できない  
この島を

長老会が  
決める方法を  
知ってるなんて...

私...わかる  
かもしれない

えっ？

長老会の人たちが  
隠している場所！

誰も立ち入ったこと  
のない場所が  
泥タジラにはない？

.....



















近タジラは  
このまじや  
砂の海に生む

俺たちの  
希望が全て  
消えてしまふんだ……



君の力を  
貸して……

オウニ



お願いします





……それに僕は……

あんなに  
寂めていた  
外の世界のやつらと  
触れた



！



それが  
お前たちが  
強まるとは違うを……

ん？



アバタイア……



感情を取られた  
兵士よ

まだ生きてる



女のや……  
兵士って  
……ん女子まで……

触るな……



俺がこいつを どうしようよとー



.....  
こんなの タシ..だよな

!

仲間が死んでやうて  
外の世界への事も  
憶れも薄れて……  
君が希望を持てなくなった  
のだから……

でも、俺には選の  
本願の心があつた  
思ふたんだ



ほんとにみんなを導きたいのに方法が見つけられなくて辛いんだよね？

15



俺たちを決めつけ  
ようとする...

どうも  
こいつも...

俺のことを  
勝手に決めるな.....





チヤタロ

あいつは  
静めろ

あの捕獲のことも  
数になるけど

今あいつと  
もめて時間  
食ってたら

みんなが防衛に  
なっちゃうんだろ？



行か……



捕獲になったスオウが  
聞かされ

長官命はスオウを  
私たちこと  
決める計画を執行  
しようとしている

その仕様は  
地下の体内エリアに  
隠されている

「こんなこと  
本日は仕舞たく  
なかった

おりの見せた  
世界のこともまだ  
暗闇で書いていない



でも……

私にはこの時  
不意な予感が  
押し寄せていた

「タジラの地下……  
「区内エリア」へ繋がる  
通路は開かれていたが

その日は  
「タジラの地下」を守る  
自衛隊がその入り口の  
警備を固めていた















地下へ入ろうと  
する者は止めるって  
長老会のお命だろ！



ちよつと  
ギンシェー



でも  
チャッキーが倒ってるのは  
アタシには  
はやくわかるんだっ！



長老会の  
お命の理由が  
わかんない











すごい力を  
持っている人

あの人  
強い……



当然だよ

自然体は  
サイエンスの能力が強い  
人じゃないんだ  
できないんだ



そのトアアだから  
一番出来る人  
なんだよ

すれ

すれ

ボクが手で  
一番強いって  
いつでもいい



あの人を  
除けば……たけど



さすいよ  
無敵だよもう

ミッ……





やっばり  
キミの気配が



あの子たちの  
運命に果たっておけ？



……………



そんな柄じゃ  
ないか

キミはちよつと  
厄介かなあ



とっせんぽ！



この先へ  
行かすわけには  
いかないな





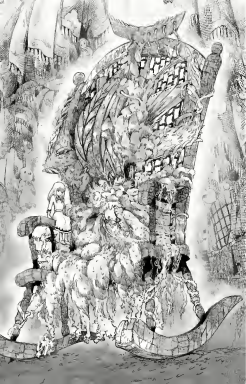




























なっ  
なにけ



!!



今度は  
なんだよけ

くそ



きやあめつ

泥タジラが  
こんな  
怖れをなんぞ...



始まったかな



ギョー、ギョー、



おっと  
やめなしてくれよ

どうせみんな  
数時間後には  
死んでいる



ボクらは…

最後の最後までこうやって  
遊んでようじゃないか！



うん  
そうだよ

みんな死ぬ



— 本曲にこそは  
決むのか



あんたは  
それでいいのか



その結果に一言一言して  
どうする？

ビーン

ビーン

…今度は  
太鼓の音か

せめて草木か虫か  
なにかに  
生きたいねん

人ってのは  
悪介を生き物さ

コッポ

コッポが  
悪魔なんだよ

ドッ



解放されよう

砂の中で

キミもボクも  
生きる苦しみから  
救われる！





…勝手に決めるな



…あなたが  
勝手に決めるのは  
みんなだけの  
世界だ



俺たちの世界  
じゃない



俺たちのことは  
俺たちが決める…!!



私たちは  
星のちからで生まれた



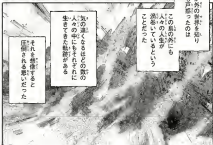
この小さな  
世界で

星が光の神様を送り  
届けてくれたのは

この星の光にも  
人々の人生が  
関係しているという  
ことだった

星の遠くなるほどの数の  
人々の中にもそれぞれに  
生きてきた軌跡がある

それを想像すると  
圧倒される思いだった







それは  
ただの生命では  
なかった

記録だ



人ひとりに  
膨大な記録が  
蓄積されている



「タジラの上」だけでも  
塊の記録は天に届くほど……



だから  
怖いのだ

その記録が  
一瞬で消えるとは  
怖いことだ



どんなに悲しく  
悲しい思いをしても――



私たちは  
記録者であることを  
やめたくはない





リコス……!!



私<sup>わたし</sup>たちは  
私<sup>わたし</sup>たちを  
終わ<sup>おわ</sup>らせたくはない

In the womb / 終

クジラのオラビオンに眠る / 終

あらためて

# 「クジラの子ら」を探したお話



「ワタシ」の人生に  
関心がある様に  
心が癒える……

あと男に会える  
こともあるんです

「ワタシ」は  
安楽の部屋にしばらく  
静息をとり、あつたり  
するのを  
待つ。そして  
「ワタシ」は  
安楽の部屋を覗いた  
チナツロはが  
不意に変わらないう  
か……と

いろいろ情報となくして  
結婚を人知した  
「ワタシ」が住んでるのですか

「ワタシ」が  
あつたはずの  
古い跡地は

普通の住宅地の  
通りにあつて  
しまつていた

なんか

消けられた  
男がする

しるさない……

「ワタシ」が  
男にしている  
記録と漫画の  
違い

たぶん……

この砂原の  
光景

植の中には  
ぬいっばいのお花

漫画では  
こんな絵ですが……



その時の下書きと  
思われるものが  
記録の中に残っていました

きつめのやさをぬきをきり  
きつめのやさをぬきをきり  
きつめのやさをぬきをきり  
きつめのやさをぬきをきり  
きつめのやさをぬきをきり  
きつめのやさをぬきをきり  
きつめのやさをぬきをきり  
きつめのやさをぬきをきり

きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ

きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ

14歳の少年らしい切ない  
気持ちが残ります



きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ  
きつめはきつめ



ある遊びが流行れば  
大人も子どもも  
一日中遊び倒して  
いたらしいです

幼き日の  
チャク口とサミも  
その中にいたのでしよう



この画面の人々の  
小さな動静を求めて

「ウツリの子ら」現しは  
記録の中で続く……



「ウツリの子ら」を探したお話／終





BONITA COMICS

# クジラの子らは砂上に歌う②

平成26年4月30日 初版発行

著 者 梅 田 阿 比  
A.A. UMEDA 3814

発 行 者 秋 田 貞 美

発 行 所 蟹 谷 書 店

〒100-8101 東京都千代田区船田橋2-10-3

電話(03)3285-7388 販売(03)3284-7348

製作(03)3285-7373

印刷Cコード 00130-0-96353

印 刷 所 赤城印刷株式会社

Printed in Japan

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著者等以上の例外を除き禁じられています。本書を代行製作者等の第三者に複製してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や組織内の利用でも著者等著作権です。

(注) 複製権(複製) 印刷(印刷) 複製(複製) 複製(複製) 複製(複製)

ISBN978-4-253-26102-9

デジタル版 2014 年発行

製作所 デジタルカタバロト株式会社

<http://www.digital-catspout.com>